

## オーディオ実験室収載

### デジタルサントリーホールを楽しむ(4)

#### —ライブ配信(4)—

#### 1. 始めに

サントリーホールがライブ配信を行うとのアナウンスがありました。

<https://www.suntory.co.jp/news/article/sh0344.html>

前報(3)に引き続いてデジタルサントリーホール配信プログラムを視聴しました。

#### 2. デジタルサントリーホール配信プログラム

今回はライブの視聴は行わず、アーカイブの聴き逃し配信で、サントリーホール  
チェンバーミュージック・ガーデンフィナーレ 2021 を視聴しました。

日時 2021年6月27日(日) 14:00 開演 (13:30 開場)

会場 ブルーローズ (小ホール)

出演

ヴァイオリン：原田幸一郎

ヴィオラ：磯村和英

チェロ：堤剛／毛利伯郎

ピアノ：小菅優／練木繁夫／有島京\*

フルート：セバスチャン・ジャコー

クラリネット：吉田誠

弦楽四重奏：

キュッヒル・クアルテット (ヴァイオリン：ライナー・キュッヒル、ダニエル・フロシャウアー／ヴィオラ：ハインリヒ・コル／チェロ：シュテファン・ガルトマイヤー)

クアルテット・インテグラ (ヴァイオリン：三澤響果、菊野凜太郎／ヴィオラ：山本一輝／チェロ：築地杏里) \*

\*サントリーホール室内楽アカデミー選抜フェロー

ピアノ三重奏：ヘーデンボルク・トリオ (ヴァイオリン：ヴィルフリート・和樹・ヘーデンボルク／チェロ：ベルンハルト・直樹・ヘーデンボルク／ピアノ：ユリアン・洋・ヘーデンボルク)

CMA アンサンブル

曲目と演奏

シューベルト：弦楽四重奏曲第14番 ニ短調 D. 810「死と乙女」より 第2楽章、第4楽章

演奏：クアルテット・インテグラ  
ベートーヴェン：ディッターズドルフの主題による 14 の変奏曲 変ホ長調 作品  
44  
演奏：ヘーデンボルク・トリオ  
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第 6 番 変ロ長調 作品 18-6  
演奏：キュッヒル・クアルテット  
サン＝サーンス：タランテラ 作品 6 (フルート、クラリネット、ピアノ用編  
曲)  
演奏：ピアノ：有島京  
フルート：セバスチャン・ジャコー  
クラリネット：吉田誠  
メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲第 1 番 ニ短調 作品 49 より 第 1 楽章 (フル  
ート、チェロ、ピアノ用編曲)  
演奏：ピアノ：練木繁夫  
フルート：セバスチャン・ジャコー  
チェロ：毛利伯郎  
シューマン：ピアノ四重奏曲 変ホ長調 作品 47 より 第 1 楽章、第 3 楽章  
演奏：ピアノ：練木繁夫  
ヴァイオリン：原田幸一郎  
ヴィオラ：磯村和英  
チェロ：毛利伯郎  
藤倉大：『Hop』クラリネット、チェロとピアノのための (2019)  
[サントリーホール、ラジオ・フランス、アレイミュージックによる共同委  
嘱]  
演奏：クラリネット：吉田誠  
チェロ：堤剛  
ピアノ：小菅優  
サン＝サーンス：オラトリオ『ノアの洪水』作品 45 より 前奏曲  
演奏：CMA アンサンブル  
サン＝サーンス (山本祐ノ介 編曲) : アレグロ・アパッショナート 作品 43  
(ソロ・チェロと弦楽アンサンブル用編曲)  
演奏：チェロ：堤剛  
CMA アンサンブル  
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第 13 番 変ロ長調 作品 130 より 第 5 楽章「カヴ  
ァティーナ」 (弦楽アンサンブルによる演奏)

演奏：CMA アンサンブル

受信はいつもの音楽用 PC で、Sonica DAC に入力します。

### 3. デジタルサントリーホール視聴の経過

前回同様の手順で受信します。配信は YouTube ではなく、オリジナルの動画配信プラットフォーム「SmartSTREAM」を使用した配信とのこと。

指定された受信手順ですぐにサイトに入れ、Sonica DAC の表示は 48KHz となっています。

一連のサントリーホールチェンバーミュージック・ガーデンのフィナーレということで、出演グループ総出での長時間にわたるオムニバスの演奏です。

ハイドンから現代曲まで、若手演奏家から中堅、ベテラン、さらにはウイーンフィルのメンバーで構成された一流演奏家グループまでと、多様で充実した内容の演奏でしたが、前報(2)と前報(3)でも報告したヘーデンボルク・トリオとキュッヒル・クアルテットが聴かせどころを心得た演奏でした。



### 4. まとめ

デジタルサントリーホールのアーカイブ配信が視聴可能でした。

以上